

会報

和と感謝の **箱根DMO**
(一般財団法人 箱根町観光協会)

2026.3 No.30

2025年度箱根DMO（一般財団法人箱根町観光協会）理事長ご挨拶

日頃より当協会の活動に対し、多大なるご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。
2025年度の箱根は、国内外からの旅行需要が堅調に推移し、特にインバウンド市場においては引き続き高い成長が見られた一年となりました。主要国からの来訪者数はほぼ前年を上回っており、国際的な観光地としての存在感はさらに高まっております。しかしその一方で、国内旅行者数の回復の鈍化や、人件費・食材費の高騰、そして深刻化する人材不足や交通混雑など、観光地を取り巻く環境は依然として厳しい課題に直面しています。こうした課題に対し、箱根DMOが地域全体でどのように対応策を講じてきたか、主要な施策の成果とともに共有させていただきます。



1. デジタル変革（DX）による観光利便性の追求

観光DXプロジェクトにおいては、今年度、観光庁の「観光DX推進による地域活性化モデル実証事業」に2事業が採択されました。

- AI活用：飲食店代理予約サービス「RecRing（レックリング）」の実装や、宿泊施設におけるAIを活用したメール自動返信・施設管理支援を展開しました。
- デジタルマップ：2023年から導入している「箱根観光デジタルマップ」の高度化を図り、利用者の利便性向上と、旅ナカ行動データの分析による価値向上を実現しています。

2. “働き続けられる箱根”を目指した人材確保

観光業の喫緊の課題である人材不足に対し、「H20プロジェクト」を通じて事業者横断の取り組みを推進しました。

- 新入社員研修および中堅研修の実施
- 求人サイト「はこワク！」の運営
- 業務効率化を目的としたDXの推進

こうした地域一体の積み重ねにより、「働き続けられる観光地・箱根」の実現へ着実に近づいております。

3. 誰もが楽しめる箱根へ：ユニバーサルツーリズムと混雑対策

「誰もが安心して旅を楽しむ箱根」を目指し、多様なニーズへの対応と受入環境の整備を強化しました。

- ユニバーサルツーリズム：2024年度導入の「温泉ヘルパー」制度が認知を広げ、旅行を諦めていた方々に新たな価値を提供しています。
- オーバーツーリズム対策：観光庁の支援事業に2年連続で採択され、地域内カーシェア「はこシェア」の拡大、手ぶら観光のための手荷物預かり、バスのタッチ決済導入など、渋滞緩和や混雑対策に注力しました。

このほか、サステナブルツーリズムやゼロエミッション、防災対策などのプロジェクトも着実に進展した飛躍の一年となりました。これらの成果は、箱根町、箱根温泉旅館ホテル協同組合、小田原箱根商工会議所、各地域観光協会旅館組合をはじめとする関係各所の皆様、そして会員の皆様との「ALL 箱根」の姿勢があつてこそです。

箱根DMOは、今後も皆様の声に寄り添い、「働く人が誇りを持てる観光地」「訪れる人が何度でも戻ってきたくなる箱根」を目指し、全力で取り組んでまいります。引き続きのご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

箱根DMO
(一般財団法人箱根町観光協会)

理事長 **勝俣 伸**

目次

P1	●理事長ご挨拶	P7	●2025年度 箱根DMO(一般財団法人箱根町観光協会)活動状況
P2	●箱根DMO戦略推進委員会 2025年度の主な活動実績		●箱根DMOコーポレートサイト開設のお知らせ
P3	●2025年度 戦略推進委員会委員名簿	P8	●観光の視点28
P4	●箱根DMO観光診断書		●2026年度 賛助会員加入のお願い
P5	●箱根DMO観光診断書アンケート調査ご協力依頼		
P6	●2025年度 箱根DMO(一般財団法人箱根町観光協会)実施事業		
	●2025年度 交流センター実施事業		

箱根DMO戦略推進委員会 2025年度の主な活動実績

2025年度の戦略推進委員会は、以下の7つのプロジェクトと主に3つのチームにより、それぞれの戦略立案と推進を行いました。

◆H2O (HAKONE Human Organization) プロジェクト ＜経済産業省補助事業＞

「中小企業支援事業補助金（地域の人事部支援事業）」

箱根町、商工会議所、旅館ホテル協同組合、さがみ信用金庫などの地域団体と協働し、(株)リクルートや教育機関、外国人材事業者等と連携しながら、箱根地域事業者の採用・育成・定着を一体的に支援した。

- プチ勤務の創出＋採用の勉強会実施
- キャリア人材採用（説明会実施、採用サポート）
- 副業兼業人材採用（説明会実施、採用サポート）
- 外国人採用（箱根企業と外国人材事業者のマッチング会、留学生アルバイトインターン事業）
- 地域の採用WEBページ「はこワク！」運営
- 研修の実施（新人向け研修、2年目交流会、管理職手前向け研修の実施）
- 就業実態調査の実施（人材採用に関する調査）
- 静岡新聞企画（観光業や地域企業の魅力発信）
- オンライン育成セミナー（外国人材雇用後の内製化勉強会、箱根観光ガイドおすすめスポットセミナー、箱根観光DXセミナー）
- 参画事業者間連携（意見交換会・勉強会の実施）

＜国交省補助金事業＞

「地域生活圏事業」

地域に存在する空き家や遊休資産などの未活用資源の調査・利活用の可能性を検討し、持続可能な居住モデルの構築を目指す。居住スペースの拡大を図るとともに、二拠点居住や滞在型利用を促進、関係人口の流入を創出し、地域の活性化につなげる。

- 箱根の遊休物件調査

◆ユニバーサルツーリズムプロジェクト

誰もが安心して旅行を楽しめる受入環境の整備を実施し、「優しい観光地・箱根」としての価値向上と観光客満足度の向上を目指した。

- 入浴介助付き温泉ヘルパー事業開始
➡利用促進に向けた周知拡大
- バリアフリー観光セミナー実施
- 東京都アクセシブルツーリズム推進シンポジウムをはじめとする各種会合への登壇、取組事例の発信

◆サステナブルツーリズムプロジェクト

- 株式会社ゴールドウイン(箱根町包括連携先)との連携事業のサポート（キッズサマーキャンプ2025、町内園児向け焚火イベントへの協力）
- 箱根登山道会議連絡協議会（箱根トレイルメンテナンス）の事務局業務、月1回の定例会の実施
- 登山道整備 ボランティアへのインセンティブ強化
- 箱根町、神奈川県、株式会社ゴールドウイン、一般事業者と連携した近自然工法を含む登山道補修活動の実施

◆観光DXプロジェクト

＜箱根観光デジタルマップ＞

- 継続運用、機能拡張、管理、利用促進PR
➡「お役立ち情報」カテゴリ新設、ユーザビリティの向上

＜R7年度観光庁「観光DXの推進による地域活性化モデル実証事業」2事業受託＞

- ①生成AIを活用したメール自動返信と施設管理
宿泊業における俗人化・業務負担の大きいバックヤード業務（メール対応・設備管理）に対し、生成AIとIoTを活用することで標準化・効率化・自動化を図ることで、人手不足下でも安定的なサービス提供を目指す。
- ②インバウンド向け飲食・体験代理予約のAI開発
宿泊施設と連携し、素泊まり・一泊朝食のみで訪れるインバウンド観光客を対象に夕食やアクティビティのAIレコメンドと予約のワンストップ化に取り組むことで、旅行者の満足度向上と地域内の消費拡大を目指す。

＜日立システムズ＞

- 町内設置のAIカメラ4箇所8台から交通量データ収集と分析
➡箱根観光デジタルマップへの交通渋滞予測モデルとして掲載
- ＜リクルート＞
- 宿泊施設と連携、客室内で土産物などを購入できる決済サービスの導入検討・実証を進め、人材DXの推進を図った

◆防災対策プロジェクト

火山防災と観光の両立を目的に、箱根町内の各地域および観光関連事業者を対象として、防災対策や防災マニュアルの整備状況、認知度、訓練実施状況等の調査を実施。

- 観光地として求められる防災体制のあるべき姿と現状課題の整理・設定
- 噴火時等における一次退避場所の選定に向け、事業者に対し受入可能人数の把握調査を実施

◆オーバーツーリズム未然防止プロジェクト

＜箱根町観光交通総合対策協議会開催＞

関東運輸局・箱根町共催

＜「はこねカーシェア」事業＞

箱根町内12か所17台に拡大

＜「大涌谷パーク&ライド」事業＞（通年実施）

＜R7年度観光庁「オーバーツーリズム未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業」地域一体型に採択＞

- 受入環境の整備・増強
 - ・手ぶら観光の推進事業（11月～2月）
 - ・閑散地域の魅力理解促進による周遊箇所分散のための観光関連事業者向け研修事業（12月）
- 需要の適切な管理
 - ・「大涌谷パーク&ライド」プロモーション事業（11月～1月）
 - ・大涌谷三叉路誘導員配置の実施（11月）
- 需要の分散・平準化
 - ・インバウンド向け閑散地域来訪のための旅マエ情報発信（12月～1月）
 - ・OTAを活用した閑散期宿泊の促進（9月～1月）
 - ・「箱根観光デジタルマップ」活用促進プロモーション（9月～2月）
 - ・「はこねカーシェア」ステーション拡大
 - ・元箱根周辺道路渋滞解消のためのパーク&シップ推奨（12月～1月）
 - ・SNSを活用した観光スポット分散プロモーション（8月～12月）
- マナー違反行為の防止・抑制
 - ・インバウンド向け「HAKONE Bus Information」パンフレットの増刷（12月）

◆シンはこねプロジェクト

本事業は、観光戦略の再構築と箱根全体の集客力向上を目的に、日本人観光客の再誘致および新規層開拓、箱根ブランド価値の向上に取り組む。

- 多様化する観光ニーズや日帰り客の消費低迷、情報発信力の弱さといった課題に対応するため、季節特性を活かした施策を展開
- 避暑地としての魅力を前面に打ち出した「箱根涼行」実施（夏期）
- 観光客の分散と渋滞緩和を目的に、周遊促進型キャンペーン「箱根黄金伝説（スタンプラリー）」を実施（秋期）

◆マーケティングチーム

- 箱根DMO Touch！（LINE、PC）の継続運用
- 箱根DMO観光診断書アンケート継続調査、分析
- 定期WEBアンケート調査、分析
- 箱根町宿泊税導入アンケート調査協力
- 閑散期対策インバウンド現地アンケート調査、分析
- ツーリズムEXPO2025来場者アンケート調査、分析
- 箱根DMOだよりへマーケティング分析記事の掲載
- 戦略推進委員会へ毎月の観光診断書アンケート結果報告
- 観光DX等他プロジェクトに係る分析業務

◆ゼロエミッション対策チーム

- <食品リサイクル循環プロジェクト>
- HOT21「環境先進観光地としてのブランディング強化」
- 「社会課題解決に向けたSDGs施策の推進」のため町内の宿泊施設や製造業等から排出される食品廃棄物を再資源化し、

その飼肥料を用いた農畜産物が町内で提供される“食の資源循環”の実現を目指し活動しています。

（観光庁「持続可能な観光推進モデル事業」に令和6年度より採択され今年度が2年目）

- 前年度課題に基づく解決策の実証実験
- ・積替（小型車から大型車）・隔日輸送による運搬効率化によるコスト削減への挑戦
- ・複数社による運搬体制構築による安定した運搬体制への構築への挑戦
- ・参画施設の拡大（6施設→約12施設）による多様な宿泊施設に対応した実際の運用モデルに近い検証
- 観光客の声を活用した地域内合意形成の促進
- ・観光客向けアンケートの実施
- “食の資源循環”スキームの誘客に対する影響調査、分別への協力に対する受容性調査（宿泊客対象）
- ・事業者向け啓発
- 施設見学・観光カンファレンスでの発信・賛助会員への情報共有

◆インバウンドチーム

- 箱根町総合観光案内所における訪日来訪者数の発信
- 訪日旅行者向けWEBサイト『HAKONEJAPAN』を活用した観光情報の発信
- JNTO賛助団体サービスを活用したグローバルサイトへの観光情報発信
- レ・クレドールジャパン会員に向けたインバウンド旅行者向け観光情報の発信

◆先駆的DMO

箱根DMOは、令和7年度に観光庁が選定する「先駆的DMO」に選定されました。

先駆的DMOとは、全国300以上の登録DMOの中から、データ分析やDXの活用、地域事業者・住民との連携により、世界水準の持続可能な観光地経営を先導する法人を選定する制度です。

これまでに4法人が認定されており、本年度の選定により当協会を含めて全国で11法人となりました。

今後は、科学的データに基づく観光戦略の高度化、受入環境の整備、観光の利益を地域に還元する仕組みづくりを進めるとともに、財政的・組織的に自立した観光地経営の実現を目指します。

2025年度 戦略推進委員会委員名簿

☆業務多忙の中、委員会の運営にご協力いただき厚く御礼申し上げます。

（敬称略）

No.	委員氏名	選出団体	No.	委員氏名	選出団体
1	多田 直人	行政（観光課）副課長	12	國枝 大輔	小田急リゾートグループ
2	鈴木 雄大	箱根温泉旅館ホテル協同組合	13	岡安 啓次	東方之光グループ
3	小川 尊也	箱根温泉旅館ホテル協同組合	14	澤村 吉之	箱根湯本観光協会
4	保坂 喜与寅	箱根温泉旅館ホテル協同組合	15	石村 光稔	箱根仙石原観光協会
5	斎藤 幸久	伊豆箱根鉄道グループ	16	太田 明宏	箱根宮ノ下観光協会
6	渡辺 美希	小田急箱根グループ	17	桐谷 高史	箱根強羅観光協会
7	稲葉 潤	小田原箱根商工会議所 青年部	18	金子 森	芦ノ湖・芦之湯地区観光連絡協議会
8	内田 信也	小田原箱根商工会議所	19	鈴木 教仁	芦ノ湖・芦之湯地区観光連絡協議会
9	田中 太郎	藤田観光グループ	20	中嶋 順	箱根プロモーションフォーラム
10	角田 光裕	富士屋ホテルグループ	21	佐藤 守	箱根DMO(一般財団法人箱根町観光協会)
11	鈴木 剛之	プリンスグループ			

箱根DMO観光診断書

箱根DMOでは、箱根観光におけるマーケティング戦略の一環として、数値目標の明確化、箱根ブランドのさらなる強化を目的として、箱根旅行中の観光客を対象とした現地WEBアンケートを実施しております。そのアンケート集計結果等を基に、賛助会員様向けに2ヶ月に一度発行している「箱根DMOだより」へマーケティング分析記事を掲載しております。

分析結果に関しては「箱根DMOだより」をぜひご覧下さいませ！

○概要（アンケート集計期間：2025年暦年）

【居住地】

1位：東京都（+0.3pt）、2位：神奈川県（-1.6pt）、3位：その他（+4.5pt）

昨年より東京からの来訪者は微増ですが、首都圏外の旅行者が昨年よりも増加しています。

【年 代】

1位：20代（-0.4pt）、2位：50代（-0.9pt）、3位：30代（+0.1pt）

昨年より大きな変化はなく「20代」、「50代」、「30代」を中心に様々な年代の方が来訪しています。

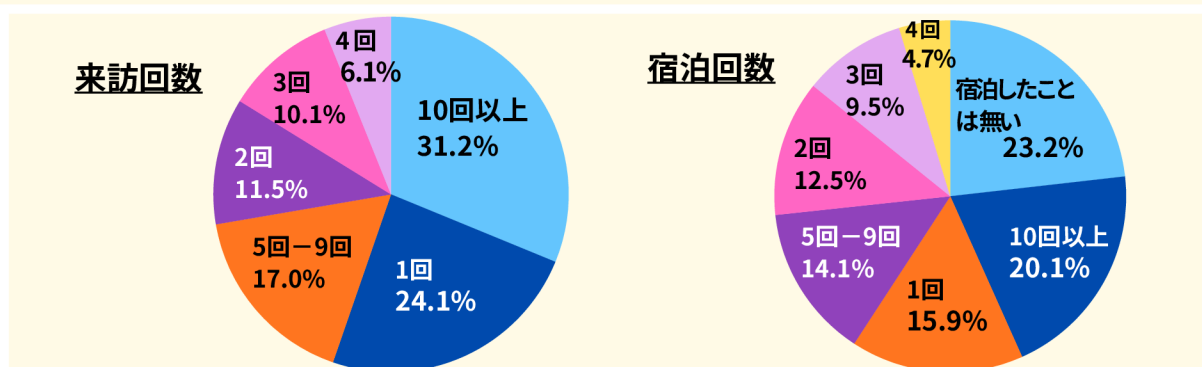
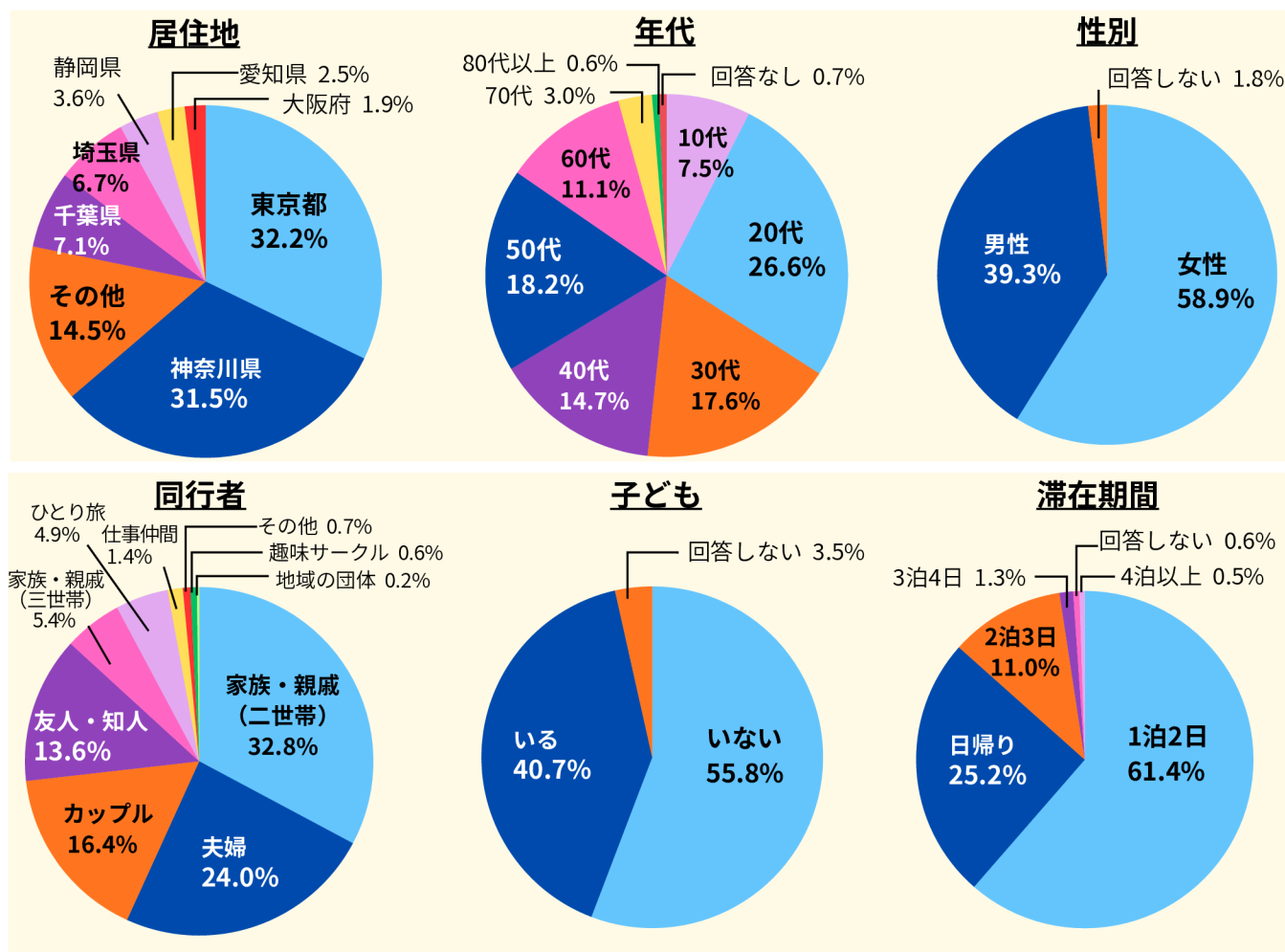
【来訪回数】

1位：10回以上（-2.8pt）、2位：1回目（+3.1pt）、3位：5回～9回（+0.6pt）

昨年に引き続き「10回以上」来訪したことがあるヘビーリピーターが多く来訪している一方で、

「1回目」の来訪が昨年より+3.1ptと増加しています。

※（ ）内の増減は2024年と2025年とのデータ比較です。



●『箱根DMO観光診断書』 アンケート調査ご協力依頼

箱根観光におけるマーケティング戦略の一環といたしまして、数値目標の明確化、箱根ブランドのさらなる強化を目的とした情報共有ツール、『箱根DMO観光診断書』を公開しております。引き続きみなさまの業務にお役立ていただけますと幸いです。

現在、当観光協会が運営する観光施設や、下記の事業者様にご協力をいただき国内外の観光客に対して実施いただいております。また、当観光協会発行の「観光マップ」、「ハイキングマップ」へアンケートのQRコードを記載しております。

精度向上のためにも、データソースを増やしていきたいと考えております。そのため、データの元となりますアンケート設置（実施方法は、下記〈アンケート調査実施方法〉の通り）にご協力をいただける事業者様を募集しております。つきましては、ご協力いただける会員様におかれましては、お手数ですが、下記お問い合わせ先までお気軽にご連絡をいただけますと幸いです。

よろしくお願いいたします。

★『箱根DMO観光診断書』URL（利用規約にて【二次転送禁止】とさせていただきます）

【<https://bit.ly/38OZ2nx>】

・内容「アンケート分析（国内）」



QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です



〈アンケート調査実施方法〉

①QRコード付きPOPなど（右図参照）を設置

②回答完了画面（画面コピーでも可）を受け取ったら、その場でノベルティをプレゼント

※ノベルティ内容（国内：温泉の素、海外：ステッカーを進呈）

※QRコード付きスタンドPOP、ノベルティ類は、箱根DMOからご提供させていただきます!!

施設様からのプレゼントとしてお渡しいただくことで、お客様満足度向上に寄与します。

現在以下の施設様にて即時アンケートにご協力をしていただいております。

1 箱根関所	2 森のふれあい館	3 道の駅箱根峠	4 箱根町総合観光案内所	5 桃源台案内所
6 ホテルおかだ様	7 和心亭豊月様	8 グランヴィエール箱根様	9 マウントビュー箱根様	10 芦ノ湖キャンプ村様
11 皇様箱根仙石原総合型スポーツクラブ様	12 湯本富士屋ホテル様	13 箱根ホテル様	14 富士屋ホテル仙石原ゴルフコース様	15 ホテル河鹿荘様
16 天成園様	17 箱根湯本ホテル様	18 ホテルおくゆもと様	19 箱根高原ホテル様	20 ホテル南風荘様
21 水の音様	22 金乃竹仙石原様	23 金乃竹塔ノ澤様	24 金乃竹茶寮様	25 箱根芦ノ湯温泉 松坂屋本店様
26 Hotel坐楽閣様	27 寿し竿様	28 LUDERA様	29 杜の宿様	30 はつ花そば本店様
31 箱根吟遊様	32 箱根湯寮様	33 ホテルマイユール祥月様	34 庭園露天を味わう宿 湯さか荘様	35 福住楼様
36 ホテルインディゴ箱根強羅様	37 箱根レイクヴィラ様	38 箱根美術館様	39 龍宮殿別館様	40 龍宮殿本館様
41 ザ・プリンス 箱根芦ノ湖様	42 箱根湯の花ゴルフ場様	43 箱根湯の花プリンスホテル様	44 箱根仙石原プリンスホテル様	45 大箱根カントリークラブ様
46 箱根園ゴルフ場様	47 DNPファンデサービス 箱根芦ノ湖山荘様	48 箱根湯本 ホテル明日香様	49 貸別荘 サンテラス箱根様	50 そば処みよし様
51 カフェレストラン旬幸様	52 箱根路 開雲様	53 喜之助様	54 じねんじょそば 九十九様	55 牛なべ 右近様
56 自然薯農家レストラン 山菜様	57 韓国焼肉 景福宮様	58 焼肉 然様	59 箱根湯宿 然様	60 天山湯治郷様
61 ラ・テラツァ芦ノ湖様	62 箱根エレカーサ ホテル&スパ様	63 廣志屋様	64 ラフォーレ倶楽部 箱根強羅 湯の樓様	65 箱根駅伝ミュージアム様
66 カフェスペーレ様	67 箱根彫刻の森美術館様	68 箱根・強羅 佳ら久様	69 箱根・芦ノ湖 はなをり様	70 玄 箱根強羅様
71 箱根プリンスパン工房様	72 駒ヶ岳ロープウェイ様	73 箱根園水族館様	74 だっこして！Zoo！様	75 ななかまど様
76 成川美術館様	77 箱根嶺南荘様	78 箱根湯本温泉 大和館様	79 座りや様	80 箱根・仙石原 ラーメン蔵一様
81 American Diner & Bar, Funny's様	82 箱根温泉山荘なかむら様	83 あしのご茶屋様	84 桃源台ビューレストラン様	85 茶屋本陣 畔屋様
86 箱根登山バス案内所様	87 大涌谷インフォメーションセンター	88 寄木細工専門店 一茶様	89 箱根関所旅物語館様	90 箱根ゆとわ様
91 DogHub箱根仙石原様	92 かつぱ天国様	93 箱根の森おかだ様	94 湯の里おかだ様	95 さるひこ様
96 箱根楽市様				

◆お問い合わせ先◆

・担当者：箱根DMO（（一財）箱根町観光協会） 戦略推進部 鈴木 由佳

・メールアドレス：y.suzuki@hakone.or.jp

2025年度 箱根DMO（一般財団法人箱根町観光協会）実施事業

区 分		事業の名称	事業の内容等
事業	観光来訪者への情報提供の推進に関する事業	総合観光案内所等事業	箱根町総合観光案内所・道の駅観光案内所において、観光客等に対し観光等に関する案内、情報提供を行うとともに、電話対応による観光案内等に関する情報提供を行った。また、旅行者に対して総合観光案内所で宿泊斡旋や車いすの貸し出しを行った。
		ビジット・ジャパン観光案内事業	箱根町総合観光案内所・道の駅観光案内所において、外国人旅行者等に対し、旅行・観光等に関する案内、情報提供を行った。
		桃源台インフォメーションセンター受託事業	観光客等に対し観光等に関する案内、情報提供を行うとともに、電話対応による観光案内等に関する情報提供を行った。
		大涌谷案内受託事業	大涌谷インフォメーションセンターにおいて、観光客等に対し観光等に関する案内、情報提供を行うとともに、電話対応による観光案内等に関する情報提供を行った。また、大涌谷自然研究路引率入場業務を実施した。
		観光ガイドシステム事業	箱根の歴史・文化・風土等を正しく理解してもらうための自然解説者として、観光ガイドの紹介斡旋と養成を行った。
	観光誘客宣伝及び観光客の誘致に関する事業	HOT21観光プラン執行に係る関連事業	「はこねの手引」の発行、箱根観光マップ（日本語）・めぐる箱根温泉・カレンダー作成。HOT21観光プラン実施計画に基づくマーケティング（交通インフラ対応など含む）・インバウンド・国内営業・ガイド育成・SDGs関連（サステナブル、ユニバーサルツーリズムなど）・地域循環共生圏・観光DX・プロモーションなど事業の実施。箱根全山ホームページ（HAKONE JAPAN含む）管理運用及び更新。箱根DMOだよりの発行（偶数月）。
		誘客プロモーション事業	
	箱根町立観光施設の管理運営に関する受託事業	関所受託事業	管理・運営に関する業務の一部受託
		森のふれあい館受託事業	
		道の駅運営事業	管理・運営に関する全業務の受託
	旅行業法に基づく旅行業事業	企画商品販売事業	旅行業法に基づき、箱根の着地型観光商品の企画開発・販売を行った。
他事業会計	観光関係団体との連携及び支援に関する事業	郷土芸能保存事業	箱根大名行列の実施にあたり、特技を必要とする役種の技術保存、継承者の育成・振興および伝統文化の一つである古典芸能の邦楽や邦舞の保存・伝承及び継承者の育成並びに振興の支援を行った。
	箱根町立観光施設内記念品等販売に関する事業	売店事業	箱根関所資料館・道の駅「箱根峠」において利用者の利便を図るための記念品等の販売を行った。
	観光関係団体との連携及び支援に関する事業	地域観光行事助成事業	箱根の知名度の高揚と誘客を目的に地域の観光協会等が実施する観光行事に支援を行った。
	活動周知に関する事業	会報発行	観光協会の活動報告をするため会報を作成し、会員、箱根町内世帯を中心に配布した。
法人会計	箱根町観光協会全般の管理運営	箱根町観光協会全般の管理運営業務	箱根DMO（（一財）箱根町観光協会）全般の管理運営業務を行った。

2025年度 交流センター実施事業

事業名	実施日	販売金額	参加者数
箱根三社参りと箱根神社正式参拝の開運巡り旅	①4/17(木) ②4/21(月)	¥12,000	62名
梅雨の彩りに包まれるあじさいまつりと、選べる旅グルメで味わう至福のランチ	①6/10(火) ②6/12(木) ③6/13(金)	¥8,000	113名
ぶちっと甘〜い♪輝白のとうもろこし収穫体験と老舗の寿司御膳&美肌の名水温泉でゆったり旅	①7/3(木) ②7/4(金) ③7/8(火) ④7/11(金)	¥11,000	189名
摘みたてブルーベリーと美肌の名湯に癒されて	①7/28(月) ②8/1(金) ③8/7(木) ④8/18(月)	¥9,500	186名
世界遺産『韮山反射炉』の歴史探訪と、宇宙と地球の神秘をたどるプラネタリウム観賞ツアー	①9/2(火) ②9/5(金) ③9/10(水) ④9/21(日)	¥11,000	182名
60年に1度“幸運の扉”が開く“蛇神”宿る来宮神社で運氣と向き合い十国峠の天空散歩&絶品金目鯛を頬張る秋のなごみ旅	①10/3(金) ②10/6(月) ③10/9(木) ④10/18(土)	¥12,000	189名
秋の味覚狩りと選べるこだわりの隠れ家グルメがもてなすパワースポットめぐり旅♪	①11/5(水) ②11/11(火) ③11/12(水) ④11/19(水)	¥10,000	173名
昨年満足度4.93の高評価ツアーがパワーアップ!!箱根屈指のハイクラスリゾートホテルで味わう美食ランチビュッフェと、迫力の空中散歩がいざなう大涌谷新展望エリアの旅	①11/26(水) ②12/1(月) ③12/2(火) ④12/4(木) ⑤12/6(土)	¥14,500	219名
箱根七福神巡り	①1/9(金) ②1/10(土) ③1/16(金) ④1/19(月) ⑤1/23(金)	¥9,000	233名
黄金色に輝く2万本のロウバイと至福の釜めし&百余年続く伝統の手づくり豆腐が癒す早春のゆるり旅	①1/27(火) ②1/29(木) ③2/1(日) ④2/4(水)	¥9,000	176名
春を告げる早咲き桜が待つ“河津桜まつり”&海と空と重なる絶景に包まれる“小室山”散策ツアー	①2/8(日) ②2/12(木) ③2/15(日) ④2/18(水)	¥12,000	184名
大粒の赤い宝石が勢揃い!希少ブランドも揃ういちご狩り食べ放題と、悠久の時を刻む未来の遺跡『江之浦測候所』探索&春巻の大人の和文めくり旅	①2/23(月) ②2/27(金) ③3/1(日) ④3/2(月)	②④ ¥14,000 ①③ ¥18,000	164名

2025年度 箱根DMO（一般財団法人箱根町観光協会）活動状況

4月1日(火) 辞令交付式	9月8日(月) 戦略推進委員会
2日(水) 富士屋ホテル新入社員 研修実施	15日(月) 仙石原すすき祭り
5日(土) 淑徳大学 講義対応	25日(木)～28日(日) ツーリズムEXPOジャパン2025愛知
14日(月) 戦略推進委員会	30日(火) NHK、タウンニュース 取材対応
5月3日(土) オダワラオープンマルシェ2025	10月7日(火) 辞令交付式、理事・評議員会
12日(月) 戦略推進委員会	9日(木) 軽井沢町 視察対応
18日(日)・19日(月) 同志社大学 講義対応	20日(月) 戦略推進委員会
27日(火) 朝日新聞 取材対応	22日(水) 青山学院大学 (卒論)
6月2日(月) 神奈川新聞 取材対応	24日(金) J-wave「BLUE IN GREEN」取材対応
3日(火) DMO全国会議パネルディスカッション登壇、 日本テレビ「ヒルナンデス」ロケ相談対応	25日(土)・26日(日) 日本遺産フェスティバル in 倉敷
5日(木) 中国蘇州市政府代表团 視察対応	29日(水) 東京都アクセシブル・ツーリズムWEBセミナー 登壇、韓国春川市 視察対応
6日(金) 文教大学海津ゼミ 講義対応	11月3日(月) 箱根大名行列
9日(月) 戦略推進委員会、TBS 取材対応	8日(土) 第5回海老名ビナウオーク校文化祭
14日(土)・15日(日) 開成町あじさいまつり	10日(月) 戦略推進委員会
18日(水) 「NHKニュースおはよう日本」、 じゃらんニュース 取材対応	18日(火) 毎日新聞、tvk 取材対応
19日(木) 理事・評議員会	20日(木) NHK 取材対応
22日(日)～25日(水) 箱根コンベンションビューロー 台湾セールスプロモーション	25日(火) 朝日新聞 取材対応
28日(土) ベルマーレホームタウンデー	26日(水) 百十四経済研究所 視察対応、FMヨコハマ 「街角リポート」取材対応
7月2日(水) 東京都「AI等先端技術を活用した受入環境 高度化支援事業」セミナー登壇	27日(木) TOKYO MX「竹馬散歩」ロケ相談対応
7日(月)・8日(火) 全国DMO「CEO/COO・CMOサ ミット2025」登壇	12月5日(金) タウンニュース、共同通信 取材対応
14日(月) 戦略推進委員会	8日(月) 戦略推進委員会
15日(火) 辞令交付式	11日(木) 北海道弟子屈町 視察対応
16日(水) 朝日新聞 取材対応	14日(日)～18日(木) 箱根コンベンションビューロー ダナン(ベトナム)セールスプロモーション
17日(木) テレビ朝日「角川大映」ロケ相談対応	15日(月) 熊本県人吉市球磨地域ワークショップ 登壇
24日(木) 日本テレビ「有吉の壁」ロケ相談対応	25日(木) 日本テレビ「真相報道バンキシャ!」取材対応
26日(土) HAKONE Natsu Fes 2025	1月2日(金)・3日(土) 東京箱根間往復大学駅伝競走
29日(火) 湯本夢夏祭り	7日(水) 香川大学 インタビュー対応
立教大学ツーリズムハイスchool講義対応	12日(月) tvk「News Link」取材対応
神静民放、タウンニュース 取材対応	14日(水) ニュース情報誌「TIME」取材対応
30日(水) 横浜商科大学 講義対応	16日(金) NHK「NEWS 7」取材対応、BSよしもと ロケ 相談対応、立教大学大学院ビジネスデザイン 研究科 講義対応
31日(木) 湖水祭	19日(月) 戦略推進委員会、JATA ユニバーサルツーリ ズム 講演対応
8月1日(金) 1268例大祭奉祝花火大会	23日(金) 仙石原小学校 授業、タウンニュース 取材対応
2日(土) 御神幸祭	26日(月) 函嶺白百合学園 講義対応、アクセシブル・ ツーリズム推進シンポジウム 登壇
2日(土)・3日(日) 箱根園サマーナイトフェスタ	2月5日(木) 熊本県人吉市第二回ワークショップ 登壇
3日(日) 太閤ひょうたん祭り	9日(月) 戦略推進委員会
4日(月) 湖尻龍神祭	11日(水)～13日(金) 気仙沼DMO 視察
5日(火) 鳥居焼まつり	14日(土)・15日(日) 日本遺産マルシェ in 有楽町
6日(水) 富士屋ホテル 盆踊り	16日(月) 函嶺白百合学園 講義対応
9日(土) 大平台 姫まつり	22日(日) FMヨコハマ観光展
12日(火) 令和7年度地域の若者を対象とした未来を 考えるプロジェクト 登壇、TBS「サンデー モーニング」取材対応、テレビ朝日「角川 大映」ロケ相談対応	3月9日(月) 戦略推進委員会
16日(土) 箱根強羅温泉大文字焼	10日(火) バリアフリー観光セミナー
タウンニュース 取材対応	13日(金) 函嶺白百合学園 講義対応
20日(水) 全国私立小学校研修会 講義対応	18日(水) 草加市商工会議所 視察対応
22日(金) 函館市 視察対応	25日(水) 箱根町幹部 観光研修会
	27日(金) 理事・評議員会

◆お知らせ◆


HAKONE DMO

当協会では、箱根のブランド力向上と会員の皆様との連携強化を目的に、2025年10月にコーポレートサイトを開設いたしました。

ポイント1：官民一体「ALL箱根」の推進

（賛助会員様限定の「マイページ」を開設。限定コンテンツや専門情報の提供を通じて、皆様の活動をサポートいたします。）

ポイント2：情報発信の強化（箱根DMOの取り組みを広く周知し、箱根ブランドのさらなる価値向上を図ります。）
賛助会員の皆様におかれましては、ぜひマイページへログインいただき、最新情報の収集など、積極的にご活用ください。

※マイページのログインパスワードが不明な場合は事務局までお知らせください。

コーポレート
サイトQR



観光の視点28 ～「箱根を一つの会社と捉えて」官民一体ALL箱根で未来を創る～

箱根DMO（一般財団法人箱根町観光協会）専務理事 佐藤 守

インバウンド4,000万人超時代の2025年度を迎え、観光地箱根は今、大きな転換点に立っています。我々も、かつての「町観」と呼ばれていた観光協会から「箱根DMO」へと7年を掛けて非連続に変化して来ました。箱根DMO自体の知名度と混雑緩和や人材対策などの取り組みも地元の事業者、住民の皆様にも多く認知いただいております。観光庁からは、全国の300以上のDMOの中で11しかない「先駆的DMO」にも認定され、全国各地からの視察依頼も年間20を超えるようになりました。視察の方々が驚かれるのは、デジタルマップや人材対策などの取組に加えて、地域の様々なステークホルダーとの合意形成についてです。その意味でも、この会報を読んでいただいている皆様のご理解とご支援が欠かせないものになっています。



我々の根幹にあるビジョンは「官民一体ALL箱根」です。そして、その実現に向けたミッションとして掲げているのが「箱根を一つの会社と捉えて」考える視点です。箱根の顧客は誰であり、その顧客に満足いただくためのポイントは何か？という根源的な問いを、箱根DMO戦略推進委員会のプロジェクトで議論して実行しています。施策を進めるだけでなく、地域の祭りや催しにメンバーが深く入り込み、現場の体温を感じながら共に汗を流す。この泥臭いまでの当事者意識こそが、今の箱根DMOを支える原動力となっています。こうした現場での繋がりを支える「武器」も、着実に進化を遂げてきました。

- ・箱根の事業者様のみに使っていただく観光分析データツール「箱根DMO Touch!」
- ・実際に箱根に來ている観光客の皆様の特徴や満足度など年間6,000人のリアルタイムデータから把握できるツール「箱根DMO観光診断書」
- ・観光客の皆様だけでなく事業者住民の皆様にもお使いいただける混雑やオススルートなどのツール「箱根観光デジタルマップ」
- ・観光客の好みに合わせてオススめのルートをAIが弾き出して旅行目的数を向上する「はこたび」
- ・箱根ご当地カーシェア「はこシェア」
- ・箱根の人材採用ツール「はこワク!」

日本全国の観光地に目を向けても、これだけ有効なツールを多様に装備している観光地はありません。是非とも、更なる活用をお願いいたします。

さて、我々が見据えるべきは、目の数字だけではありません。「2040年の箱根」にどのような世界が待っているのか。人口動態や環境変化を見据えた時、観光財源の拡大も準備される中で、この先5年間は未来への「備え」を完了させる極めて重要な期間となります。その羅針盤となるのが、現在改訂準備を進めている「箱根町HOT21観光プラン」になります。

これは単なる観光計画ではなく、箱根が未来永劫、世界に冠たる観光地としての役割を果たし続け、積み上げてきた「箱根ブランド」を次世代へ引き継ぐための設計図です。2040年に「あの時、備えておいて良かった」と胸を張れるようなプランを皆様のご意見も伺いながら、考えていきたいと思っております。ぜひご注目ください。

箱根DMO（一般財団法人箱根町観光協会）は、長年の信頼という土台の上で、「官民一体ALL箱根」で常に最新の戦略を実装し続ける「攻める組織」であり続けたいと思います。

今後とも、一層のご支援を心よりお願い申し上げます。

2026年度 賛助会員加入のお願い

一般財団法人箱根町観光協会では、宿泊施設や観光施設、商店、事業所、団体、一般個人の方々に賛助会員加入のお願いを申し上げ、魅力ある観光地づくりを進めております。皆様からの貴重な賛助会費は、当町の観光情報の提供や誘客対策のため有効に活用させていただいております。当協会の趣旨をご理解いただきまして、2026年度も多くの方々にご賛同いただきますようお願い申し上げます。

賛助会費は

1. 宿泊施設・事業所・団体 1口につき 10,000円～
2. 一般個人 1口につき 2,000円

入会の申し込み、問い合わせは

箱根DMO（一般財団法人箱根町観光協会）
0460-85-5443へ

箱根DMO（一般財団法人箱根町観光協会）

▼事務局

住 所 〒250-0311 神奈川県足柄下郡箱根町湯本256
電 話 0460 (85) 5443 FAX 0460 (85) 6517
Eメール yuukyaku@hakone.or.jp
ホームページ <https://www.hakone.or.jp>

▼箱根町総合観光案内所

住 所 〒250-0311 神奈川県足柄下郡箱根町湯本706-35
電 話 0460 (85) 5700 FAX 0460 (85) 5721